

市議会だより

第**168**号
 2014年12月5日

～9月定例議会～

会期：平成26年9月9日～平成26年9月26日



▲秋晴れの中で老人・婦人・子ども会合同運動会

目次

一般質問 (宜保 安孝 議員・与那覇 清雄 議員) …… 2P
 一般質問 (比嘉 秀雄 議員・儀間 盛昭 議員) …… 3P
 一般質問 (外間 剛 議員・照屋 つぎ子 議員) …… 4P
 一般質問 (大田 正樹 議員・當銘 保之 議員) …… 5P
 一般質問 (瀬長 美佐雄 議員・山川 仁 議員) …… 6P
 一般質問 (徳元 次人 議員・照屋 真勝 議員) …… 7P
 一般質問 (佐事 安夫 議員・新垣 亜矢子 議員) …… 8P
 一般質問 (赤嶺 吉信 議員・大城 吉徳 議員) …… 9P
 一般質問 (赤嶺 一富 議員・亀谷 守之 議員) …… 10P

一般質問 (瀬長 宏 議員・仲田 政美 議員) …… 11P
 一般質問 (赤嶺 勝正 議員・金城 吉夫 議員) …… 12P
 平成 26 年 第 4 回豊見城市議会定例会審議結果…13・14P
 平成 26 年 第 4 回豊見城市議会定例会 (9月議会) 審議事項…15P
 編集後記 …… 16P

*詳しい内容についてはホームページをご覧ください。
 (URL 変わりました)

一般質問

自助、共助、公助の精神 で暮らし良い豊見城に



宜保安孝 議員

介護保険制度について

問 福祉用具購入費及び住宅改修費に係る自己負担割合を伺う。

答 障がい・長寿課長 利用限度額の範囲内でそれぞれかかった費用の1割が自己負担。

問 費用の支払いから払い戻しまでの流れは？

3 住宅を改修する

介護保険の負担軽減を受けるには、事前に申請が必要となります。申請書に必要書類を添付し、福祉用具購入費及び住宅改修費の申請を行います。

20万円 (1割負担)

生活支援を要する高齢者のための小規模な住宅改修に対して、介護保険に限りなく上限20万円まで住宅改修費が支給されます。その割合が自己負担になります。

申請に必要書類

- 申請書
- 福祉用具購入費の申請書
- 住宅改修費の申請書

申請の流れ

1. 申請書の提出
2. 申請書の審査
3. 申請書の承認
4. 福祉用具の購入
5. 住宅改修工事の実施
6. 福祉用具の届出
7. 住宅改修費の申請
8. 住宅改修費の支給

介護保険の負担軽減を

日から、利用者は費用の1割分を事業者に支払い、9割分については沖縄県介護保険広域連合が直接事業者を支払う事で利用者の負担軽減が図れる事になります。

答 障がい・長寿課長 利用者が全額負担し、必要な書類をそろえて申請すると、保険給付分の9割が利用者に支給される。

問 私は沖縄県介護保険広域連合協議会の議員だが、各市町村議員からも、本来負担すべき額だけで済む方法はないかとの声があるが進展はないか。

答 障がい・長寿課長 平成26年12月1日から、利用者は費用の1割分を事業者に支払い、9割分については沖縄県介護保険広域連合が直接事業者を支払う事で利用者の負担軽減が図れる事になります。

国保税の資産割廃止を

問 以前から提案しておりますが、4方式と呼ばれる町村型より、資産割を除いた3方式へ変更し、不公平感を解消できないか伺う。

答 市長 資産割を除いた3方式での課税へと、変更に向けて取り組む。

問 一括交付金を活用し、児童・生徒にタブレットPCを早期に

答 教育先進地を目指して

に提供できないか伺う。

答 学校教育課長 次年度からの導入に向けて取り組んでまいります。

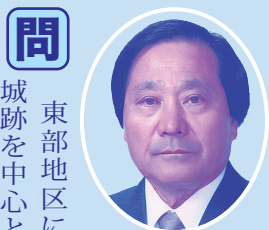
グリーンな選挙を！

問 グリーン色の違法ポスターが市内の景観を阻害している。行政が撤去することに

答 選挙兼監査委員会事務局長 全ての費用は当然、市民の税金が使われる事になる。

問 東部地区活性化策で長嶺城跡周辺整備活用について

答 経済建設部長 関係部署や県主管課と調整を重ね長嶺城跡を含めた本市の東部地区公園整備計画を事業化する予定。文化財が多く存在することから、慎重な基本設計が必要であるとされており、本市が定めましたみどりの基本計



与那覇清雄 議員

問 東部地区に長嶺城跡を中心とする公園整備に取り込む必要があると思えます。豊崎総合公園事業が平成27年度に完了となっており、その後継事業として取り

組んでほしいのですが伺います。



長嶺グスク

歴史ある長嶺城跡を整備し有効利用実現！

画に基づき、歴史的文化的価値が高い長嶺城跡の保全活用を図り、都市基幹公園として市民全般の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供することを目的とした公園整備を行う予定で、豊崎総合公園の後継事業として東部地区公園整備計画に取り組みでまいりたいと考えております。

問 豊見城ニューターウン地内市道175号線擁壁亀裂対策に係る事業採択については、沖縄県と平成26年度防災防除新規事業として当該擁壁部分危険除去を強く訴え、採択に向けての要望、ヒアリングを平成25年5月、同年10月の二度にわたり実施し、事業採択の可否は、平成26年4月上旬ごろを予定していたと思うが、ご見解をお伺いいたします。

答 経済建設部長 市道175号線擁壁の整備事業につきましては、平成26年度防災安全社会資本整備交付金事業として、平成26年度4月に新規採択されておりまして、今年度は詳細設計を行い、平成27年度から工事を進め、平成27年度内完了を予定しております。

問 その他の質問

電子黒板整備事業について。学力向上サポート事業について。

豊崎くす根間道路、来年度の事業化を目指す



比嘉秀雄 議員

問 市街化区域の拡大に取り組む

答 西海岸地区の振興・活性化に向け、これまで、豊崎地区と与根地区の連結道路の整備、当該地区の一体的整備、土地利用の見直し等に取り組んでまいりましたが、それについて次の



西海岸地区の活性化、豊見城市のさらなる発展を目指して！

ことを伺う。①豊崎くす根間の道路については、事業化に向け取り組むという点でいいか。②土地利用の見直しは、市街化区域の拡大を念頭に進められているとの理解でいいか。

問 都市計画課参事

①の豊崎くす根間道路については、早ければ来年度の事業化を目指していきたい。②の土地利用の見直しについては、これまでの取り組みに加え、西海岸地区を新たな地区計画という手法を用い、市街化区域の拡大に向け取り組んでおります。

市長 西海岸地区活性化プロジェクトは、目玉事業だと考えており、来年度、市街化区域編入に向け全力で取り組んでいきたい。

問 消防共同指令センター及び消防救急デジタル無線の運用開始について伺う。

答 消防長 全体運用予定が平成28年4月で、豊見城市消防では、平成28年度1月からの部分運用開始予定となっております。

問 進

下原地域の排水対策を推進

答 下原地域の排水対策について、①

下原排水路浚渫清掃等整備

備事業の進展状況及び今後の取り組み②市道側溝の維持管理状況について伺う。

答 経済建設部長 ①平成26年度までの進捗を20%と予測しておりますが、さらなる事業効果を発揮させるため、実施計画の見直し、予算の増額等に取り組ま

ます。②農地からの土砂流出防止対策の指導、道路冠水の原因となる課題解決に取り組みます。

豊崎にプロバスケットボールゴールデンキングスがくる



儀間盛昭 議員

問 市民体育館完成後の運営計画を伺う。

答 生涯学習振興課長 体力や技術力向上、生涯スポーツ実践と

利用者の交流の場、又多様なイベントの活用が可

能。指定管理者制度を取り組む。プロバスケットボールゴールデンキングス公式戦2月14・15日開催に向け進める。

問 瀬長島ナイター球場は照明が上空の飛行機の障害となり使えないとなると税金投入が無駄だと批判される。しっかりとクリアする対応をするべきと思うがどうか伺う。

答 学校給食センター長 栄養士の見解は完全に細菌除去が出来ないのでむずかしいとのこと。

問 各学校への冷蔵室確保の財政負担生じるので厳しい。

答 生涯学習振興課長 クゴルフ場は、ス

クゴルフ場は、ス

日付	対戦相手	会場
1月25日(日)	14:00 徳島ヴォルティス	
2月7日(土)	19:00 鹿児島ブルーロビッツ	那覇市立体育館
2月8日(日)	14:00 徳島ヴォルティス	
2月14日(土)	19:00 徳島ヴォルティス	豊崎総合公園市民体育館
2月15日(日)	14:00 徳島ヴォルティス	
2月21日(土)	19:00 大分ヒートデビルズ	松江市総合体育館
2月22日(日)	14:00 大分ヒートデビルズ	
2月28日(土)	19:00 高松ファイブアローズ	高松市香川総合体育館
3月1日(日)	13:00 高松ファイブアローズ	

キングス対大分ヒートデビルズの対戦が観れる

答 都市計画部長 ペースは工夫しても無いのかどうか伺う。

問 市内に公園ゴルフ場計画

答 都市施設課長 今後、新規事業の際に必要性等、総合的に判断し検討する。

問 自治会支援策で計画的に公民館建設に協力すべきだがどうか。

答 自治会の意向を確認し補助メニューの確認や市単独事業も活用して取り組む。

問 リフォーム事業をすべきだがどうか。

答 市長 一定の役割は果たしたと考えて

いる。

いる。

幼保スクラムを組んだ多年教育を



外間 剛 議員

問

一カ年だけの五歳児保育問題は子ども達の教育・生活環境に弊害があるが沖繩県独自の制度を変える方法として、一括交付金を活用した幼保の連続性確保の施策が可能と思うが見解を伺う。

答

学校教育課長

平成27年度施行

される子ども・子育て支援新制度は幼保小の連続性が求められている。本市、私立幼稚園の現状は一園が四歳から、六園が五歳からの受入れで、次年度新設のゆたか幼稚園で四歳児受入れを実施する。県の三年保育実施推奨の中、本市は幼稚園の現状を踏まえ複数年受入れを段階的に実施の考えだが現時点においては用地確保、施設整備、職員体制等の問題が伴い、課題解決に向け一括交付金の活用が可能かどうか、調査研究をしていく。



保護者のニーズにそった幼・保の連携を!!

問

幼保一元化の観点から子ども、子育て支援新制度の認定区分に

点から子ども、子育て支援新制度の認定区分に

答

福祉部長 子ども

ついて伺う。

・子育て支援新制度の1号認定が利用できる施設は、幼稚園や認定子ども園、2号、3号が保育所や認定子ども園、また、地域型事業における小規模、家庭的、居宅訪問型、事業所内保育の各保育。

問

沖繩独自事情の五歳児公立幼稚園は、新制度に向け改善を要すが、1号認定の子ども達の幼児教育を

答

福祉部長 複数年

保育の段階的な実施や認可園においても保護者ニーズ等を踏まえた五歳児保育の可能性を検討していく考え。

すべての教室にクーラー設置はあたりまえ



照屋つぎ子 議員

問

異常気象などで熱中症も増え、クーラーの必要性は常識化。設置がなかなか進まず室温調査を求め、結果、国基準の「適温」該当教室はほぼ皆無とわかった。

異常気象などで熱中症も増え、クーラーの必要性は常識化。設置がなかなか進まず室温調査を求め、結果、国基準の「適温」該当教室はほぼ皆無とわかった。

答

学校教育課長

「暑すぎる教室」と認識している数は何教室か。未設置は、子どもたちの実態掌握は。法を遵守した設置計画を伺います。

「暑くて支障」の評価は伊良波小1教室、とよみ小で5、上田小で1、合計7教室。授業風景は特に汗をかいている様子もなく、授業に集中



暑い教室には、早めにクーラーを!

答

教育長

学校に着がえを持っていくのはいい指導だ。清掃活動、体育、急な雨を想定して持たせているのであって、教室で暑いから着がえを持たせるのではない。

問

国保税は1位が何年続いているか。2位の自治体との差額は。国保税の軽減は市長の施策で決まるものです。軽減する考えを伺う。

答

国保年金課参事

平成14年市政施行以降平成25年度まで1位が12年間続いている。2位の自治体との差額は、本市が13万6千円、2位が浦添市の12万4千円で1万2千円の差。本市の国保財政の現状では税率を下げる等の負担軽減は厳しい。

クーラー設置教室は小校で168のうち65教室、中校で66教室中ゼ口。個人の感覚で体感の評価は不合理で非科学的。現場では、暑がっていない、汗をかいている様子もないと答弁だが、着がえを持参すること、が現場。実態調査を再度行うか伺う。

市道2号線まずは城趾公園入口付近から工事着工



大田正樹 議員

豊見城城址跡地利用について

問 ①県空手道会館の進捗状況を伺う
②市道2号線の進捗状況を伺う。

答 振興開発課長

①今年度は基本設計をもとに実施設計を行っています。今後は埋蔵文化財の試掘調査後、



市道2号線の早期着工が望まれている！

11月頃に工事着工予定で平成27年度末の完成を目指しているそうで、目指す完成が1年ほど遅れているようです。

道路課長 ②道路事業に

ついては設計業務、補償算定業務、地積測図作成業務、不動産鑑定評価業務が完了しており一部地権者と平成26年2月に契約し、物件補償交渉も

順次地権者を行っております。また、県道7号線から空手道会館建設予定付近までの320メートルの道路整備工事を予定しています。今後は、平成28年までに全ての用地取得し平成30年を事業完了年度と予定しております。

子ども・子育て会議 について

問 ①子ども目線

で活発な議論が行われていると思います。広く子育て市民にもわかる

よう会議内容を公開してはどうか②新制度施行に向け、幼保連携した行政の一つの窓口が必要と感

答 児童家庭課参事

①今後、市ホームページに会議資料及び会議録等を公開してまいりたいと思います。
人事課長 ②幼保連携を検討する案件につきましては、議員ご着目の通り

市民要求の早期実現化を



當銘保之 議員

問 農道70号線を農道整備事業として、

国庫補助事業の採択要望の取り組みを強く進めねばきと思いますが、見解を求めます。

答 経済建設課長
保栄茂地内、農

複数の部、課、係にまたがりますが、横断的かつ柔軟に課や係を設置する事は可能と考えております。

問 豊崎地域への遊技場進出建設は反対ですか。

答 市長 昨年、遊技場進出は認めないとお断りしました。これからも反対の立場を貫いていきたいと思っております。

道70号線の整備事業として、国庫補助事業の採択を取りつけるために、今年度早期に農道概略設計を行い、現在は県と調整を行っている状況でございます。農林水産課としても強く要望しているところでございますが、県は新規採択希望地区の緊急性、必要性等を考慮し、優先順位の格付を行い新規採択地区を決定するこ



改良整備が待れる農道70号線 (保栄茂地内)

予定道路の市道認定陳情については、道路整備をする事により、住宅の開発行為が可能であるとの提言を受けて、陳情されたものと理解しております。当該地域の市道認定については、これまで幾度も非農用地組合や関係機関と協議調整をしてきましたが、区画整理組合が解決すべき問題が多々あり未だに解決に至っていない状況です。市内には同じような事例として饒波地区がありますが、非農用地組合が道路作造及び空地造成後、市道認定及び供用開始を行っております。保栄茂地区についても同様な対応になると考えております。今後問題解決に向け、組合や県、関係各課で取り組んでまいりたいと考えています。

問 保栄茂非農用地区域予定道路の市道認定陳情書が出されているところでありますが、市道認定を実施する考えがあるのかどうか、明確に答えていただきたい。

答 経済建設部長
保栄茂非農用地区画整理組合から提出されている保栄茂非農用地

区画整理組合から提出されている保栄茂非農用地

集団的自衛権行使の問題 への理解を深めよう



瀬長美佐雄 議員

問

憲法解釈変更で集団的自衛権行使を可能とする閣議決定を行った事に自衛官を含む市民は不安を抱いています。閣議決定に反対の考えか。

答

市長 集団的自衛権そのものは緊迫するアジア情勢に対する

政府の国民を守るための当然の備えと理解していません。

問

一括交付金活用で家賃補助を実施している那覇市や南風原町。ぜひ、豊見城市で実現を求めます。

答

児童家庭課長 本市においては一括交付金の総額や充当する事業の優先度が違うため、家賃補助は検討していない。

公園に遊具設置促進を

問

根差部児童への遊具設置促進を求めてきた。児童公園の管理のあり方について伺う。

答

都市施設課長 地域住民との確認事項があり、調整が済み次第整備を進めたい。管理のあり方について



嘉数雨水幹線の樹木伐採で見通しが良くなりました

では、地域の考えを加味した上で、利用価値のある公園にしていきたい。

問

嘉数雨水幹線の雑木の除去を求めます。

答

水道部長 9月中旬に実施できるように計画しているところであります。

問

生ゴミ堆肥化促進を求めています。広域や単独の事業化に向けた検討状況を伺う。

答

循環型社会の構築強化を「建白書」実現の努力。消費税増税に反対を。保育緊急確保事業。糸豊清掃組合の負担金。震災対策の強化。



山川 仁 議員

わったー自慢の豊崎は 観光振興地域である

問

豊崎地域に葬祭場建設の計画があり、豊崎自治会及び地域住民より建設反対の陳情書が市長や市議会へ届けられた。また豊崎自治会が実施したアンケート結

答

生活環境課長 6月議会でも質問を受けましたが、広域で議論する機会がまだないので進捗はありません。

問

広報誌やホームページなどを活用して、生ゴミ自己処理奨励金事業の普及啓発に努めていきたいと考えています。

問

◎その他の質問

果は約86.1%の住民が建設反対の意見です。地域の理解と協力、承諾が必要です。この国土利用計画法の中では、部長決済である自体問題と思えます。黙認してこの場所の計画を進めたのか市民の皆様も疑問を抱いているが伺う。

周辺地域に与える影響がある場合は、市長が県へ



地域住民と行政・企業の三者が早めの話し合いでまちづくりが進められる事が望ましい

進めてまいります。

本市や公社がイメージしたまちづくりなのか

問

豊崎地区における売買契約の中で、県土地開発公社が定めた買戻し特約については、しっかりと履行するよう強く要望し、地域住民

答

企画部長 黙認ではなく法的な手続きに沿って進めております。

問

地域が困惑する施設の対応策は住民目線で

答

本市のまちづくりに関して、条例や指導要綱の設置、地区計画等の見直しを早急に進めるべきだが対応を伺う。

問

都市計画課長 良好な住環境の形成を図るためにも、まず地域住民への事前公表及び協議等がはかれるような建築指導要綱の策定を

住みよい街にするための危険除去は必須!



徳元次人 議員

信号機時差解消について

問 市内交差点の時差式信号機の時差解消により、危険が生じている。市としての意思表示が必要だと思うが考えは。

答 協働のまち推進課長 状況について検証をして、要請、陳情なり必要であるとなれば行動を起こしていきたい。



早期の危険除去対策を!

防犯灯について

問 静岡県浜松市で実施している「企業協賛を活用した公共施設へのLED照明灯設置事業」を視察した。この事業は市の財源を支出せずLED照明を設置できるメリットがある。本市も必要。設置する考えは。

答 市民健康部長 前向きに導入できるように検討していきたい。

問 Wi-Fi環境拡充の進捗状況は。

答 商工観光課長 平成27年度実施計画に事業提案をしている状況。

問 魅力あるビーチに

答 美らSUNビーチの現状は干潮になると遊泳エリアの奥まで行っても水位はひびの下まで。観光を推し進める上でのビーチにはまだなり得ないと思う。糸満市は今年度で一括交付金

を用いて浚渫することが決定したと聞いている。本市でも可能だと思いがビーチを浚渫する考えはないか。

答 都市施設課長 糸満市より資料収集して、来年度に設計ができれば前向きに取り組んでいきたい。

問 陸上競技場改修に向けた進捗状況と改修後の活用法は。またプロの意見収集はするのか。

答 生涯学習振興課長 一括交付金を活用

用しトラックとその外周を全天候型に整備。改修後はキャンプ誘致に向けて取組む。専門の方の意見は必要なので伺いたい。

問 市民体育館について

答 ネーミングライツの看板面積は30㎡だと弱い。その5倍でも可能か。

問 都市施設課長

構造的、景観的にクリアすれば可能。◎その他の質問 ・NHKタワーのライトアップについて。

人・物・金の流れを海外から豊見城へ



照屋真勝 議員

問 人的ネットワークづくりが重要

答 豊見城は、西海岸地区を中心にアウトレットモールあしびな、道の駅豊崎、美ら

SUNビーチ、琉球温泉瀬長島ホテル等、人が集まる観光施設の立地が地域振興のカギとなっています。また、建設が決まった空手道会館や伝統工芸館、国際物流拠点基地の形成、MICE施設、台湾ホテル企業の誘致も新たな目玉になることが予想されます。これか



空港から一番近いリゾート豊崎

んはこの異文化交流事業に参加している方々の価値を知らないし、人的ネットワークに生かす術も知らない。国の補助国際ビジネスサポーター事業を実施しても台湾各地を駆け回ったキーマンを把握してない。新竹市長が豊見城に来られた際の歓迎も

らの活性化は、人材・情報・特産物をいかにして県外・国外すなわち海外に送り出すか、また、海外から豊見城へいかにして人・物・金の流れをつくっていくか、これが最重要課題です。これを実現するためのキーワードが「人的ネットワーク」です。これまで異文化交流事業には、中国、台湾、フィリピン、インドネシア、モンゴル、ロシア人等が参加し、パキスタンの大臣の息子もいたと聞いています。職員の皆さま

答 企画部長 これまで色々な事業を行って国際事業を展開しているわけですが、新竹市みたいな形で、議員のお力添えもいただきながら一つ一つ必要な人的ネットワークづくりに頑張りたい。

金良・長堂地域へ公共下水道の設置を



佐事安夫 議員

問

市の公共下水道計画は、金良・長堂地域へは今のところ入っていない。しかし、生活環境をよくしていくには公共下水道が必要だと多くの皆さんから意見として出されています。金良・長堂地域への下水

答

下水道課長 本市道計画と保栄茂・翁長同様に農村集落排水事業を導入できないか。下水道事業は昭和56年事業に着手し、32年が経過現在の整備率は全体計画面積の55・5%、認可面積の64・9%でまだ低い整備率です。下水道事業には多額の事業費が必要で現下の厳しい財政状況では事業費の増額も困難であり、現計画も



下水道計画のない字長堂

長期化は避けられない。この現状で金良・長堂地域を計画区域への編入は市街化調整区域の課題、建設負担金の負担増から現時点ではメリツトが見い出せず編入は適切でない

と考えています。

農林水産課長 金良・長堂地域は合併処理浄化槽区域となっております、農業

集落排水事業の採択基準に合致しないことから整備は厳しい状況です。

答

学校教育課長

か、検討できないかどうか。

平成22年に貸与金額を県外大学を4万円から5万円へ、県内大学を3万円に増額。償還期間を6年から10年に延長して資金運用が厳しい。

問

大学院生への奨学金を 大学院を卒業して大学院に行く方も多くなっています。豊見城の人材を育成していくためには大学院生まで含めていかなければいい人材はできないと思います。この育英会で奨学金を拡大してもいいのではない

◎その他の質問
・高齢者の健康増進。
・文化財標柱の設置。
・市道114号線(嘉数)の整備。

グループファミサポで子育てに安心を



新垣亜矢子 議員

問

ファミリーサポートセンター利用状況についてと、会員の登録数と、今後の課題を伺う。

答

児童家庭課長

8月末現在で、おねがい会員が40名、まかせて会員が18名、どっちも会員が4名、合計42名です。今後はまかせて会員の数を増やすことを考えています。会員からの要望として、病児預かりがあるが、緊急対応のリスクが高く、本市では専門



ママ友仲間グループファミサポを作ろう!

う制度でありますので、やっていただければと思います。

問

民生委員と連携

献している。啓発のバッチャやシールを作ってはどうか。

問

提案として、気心の知れた友人同士、子育て中の複数名と一緒に講習を受け、どっちも会員になることで親子とも顔見知り安心して利用できるのではないかと。ファミサポ本来の助け合いが身近なところで

答

社会福祉課長

ながら検討していきたい。

問

市内一周バスの通勤通学時間帯に本数を増やして欲しいとの声があるが、見解を伺う。

答

協働のまち推進課長

現時点ではかなり厳しい。

問

新庁舎の完成と同時に、庁舎を中心とするコミュニティバスが必要。見解を伺う。

答

協働のまち推進課長

場所決定後に市全体の公共交通政策の一つとして検討していく。

防災・減災と西海岸地域避難場所の活用について



赤嶺吉信 議員

問

公園管理について(ア)しおさい

公園について、照明施設の水銀灯を市長の施政方針で述べているLED電球に取り替える考えはないか伺う。(イ)パークゴルフ場に隣接する土地幅10メートル長さ508メートル、約千536坪が活用されていないのが現状であ

答

経済建設部長

(ア)器具本体も含めた取りかえが必要になることから、照明器具の数量や費用等の調整を行い計画を立て検討したいと考えております。(イ)緑地帯となつており、定期的に除草管理を行い、公園管理に努めたいと考えております。(ウ)現状を再確認した上で、補助事業での対応が可能かの検討を行い安全対策に努めたいと考えております。



市民体育館

緑地帯となつており、定期的に除草管理を行い、公園管理に努めたいと考えております。(ウ)現状を再確認した上で、補助事業での対応が可能かの検討を行い安全対策に努めたいと考えております。

問

防災・減災について①市民体育館の避難場所としての運用方法について伺います。②避難タワーの設置計画について伺います。③自治会放送機器の定期点検の必要があると考えます

答

総務課長

①について ②について ③各自自治会放送機器の定期点検が必要であると考えます

答

総務課長

①について 豊崎総合公園市民体育館は与根地区に津波災害時の避難場所として約2千500人が避難で

きる。②与根地区の避難タワーの建設について移転計画のある豊見城中央病院においては災害時の拠点施設として検討している。③について市の防災情報通信設備と無線を通じて接続されており、システムにより24時間点検している状況です。

◎その他の質問

・農業振興に、LED照明による植物工場について。

子ども達を熱中症から守ろう



大城吉徳 議員

問

熱中症予防のため、市内全幼小中学校へミストシャワーを設置すべきと思いが、ご見解を伺います。

答

学校施設課長

昨年度、上田小学校のグラウンド付近にあ

る渡り廊下へ、試験的に設置を行っております。体育の授業の後や休憩時間などに、ミストシャワーを作動させると、子供達に好評だったと聞いております。ミストシャワーは冷却効果や加湿効果、防塵効果などに最適とされており、今後は設置場所の検討や定期的な維持管理など、課題等もあることから、学校側と



ミストシャワーで熱中症予防

問

沖縄県の学力は向上しているとの報道がありましたが、本市の現状はどうか伺います。

答

学校教育課参事

本市の結果でありませんが、小学校の平均正答率は、国語Bを除けば、国語A、算数A、算数Bの3教科につきましては、全国平均正答率より上回っている状況にあります。もちろん沖縄県平均正答率より全ての教科で上回っています。中学校につきましては、まだまだ全国平均正答率には及

問

国保事業について

国保広域化の現在の進捗状況について伺います。

答

国保年金課長

広域化のスケジュールは、平成26年度中に法整備を行い、約2年間でシステムの改修等を行い、平成29年度または平成30年度をめどに実施する予定となっております。

◎その他の質問

・6次産業について。

安心・安全な街づくりについて



赤嶺一富 議員

問

金良・長堂地内に
おいては、土地の
地形上、市の公共下水
道の計画すら見えてない
のが現状です。生活環境
も含めた中で①市道113号
線・166号線・168号線・169
号線(長堂地内)の路面
補修工事について伺う。

答

経済建設部長
①市道113号線・
166号線・168号線・169号線
はいずれも長堂地内
です。路面補修工事の実施
につきましては、11月に
工事の発注を行い、年度
内完成を目指し取組んで
いるところです。事業費
として2千143万円を予定
しています。

問

市道97号線・100号
線(高安地内)の
側溝整備及び路面補修工
事について伺
う。

答

経済建
設部長

側溝整備及
び路面補修工
事の進捗状
況について
は、工事を実
施するための
設計を行って
おり、9月末
に完了する予
定となっております。
当該



市道168号線(長堂地内)の路面補修工事について

側溝整備及
び路面補修工
事の進捗状
況について
は、工事を実
施するための
設計を行って
おり、9月末
に完了する予
定となっております。
当該

問

金良・長堂地域の
生活排水道路整備
(地方改善施設整備事業)
について伺う。

答

経済建設部長

金良・長堂地域
の生活排水整備い
つては平成19年度から地域の
生活環境の改善を図るた
め事業を推進してきまし

工事の実施につきまして
は、11月に工事の発注を
行い、年度内完成を目指
し取り組んでおり、事業
費は1千77万円を予定し
ております。

問

平成25年度の事業決
定の遅れにより、設計業
務が3月の完了になった
ため工事の繰り越しによ
り6月に発注し、10月完
成を目指し取り組んでい
るところです。工事延長
は14メートルで、工事費
が1千145万円となってい
ます。沖縄県との調整に
ついては、継続して環境
整備が必要のため、引き
続き沖縄県と調整してい
きたいと考えておりま
す。

高齢者支援について



亀谷守之 議員

問

39自治会に福祉
推進委員会が設置
されているが、この活
動に対する社会福祉協
会からの助成金が平成26
年度から減額になってい
る。何らかの形で減額相

答

市長 厳しい財政
状況からこれまで
行政改革において補助金
の廃止・削減・見直し等
の適正化を図ってきた。
しかし、市民の暮らしの
ためにはそういう補助金
も必要だと考えている。
次年度は防犯灯のLED

当分を市で助成すべきと
考えるが、当局の見解を
伺う。

問

豊見城団地入口
の信号が時差式で
ないことから、ぎりぎり
のタイミングで右折する
車両が多い。信号を時差
式に改善すべきと考える
が。

交通安全対策について

答

都市計画課長
サッシのJIS

基準による対風圧性は、
風速75mに耐えられる最
大値の等級となっている。
また、設置場所が狭
小で、開口部が狭くなる
等、居住性や利便性に支
障をきたす可能性がある
ので、雨戸設置は厳しい。



早期改善を！豊見城団地入口の信号機

問

市改良住宅一帯
は高台に位置して
いるので、台風時には風
当りが強い。このことか
ら、ベランダ側へ雨戸設
置が必要と思うが、見解
を伺う。

市改良住宅へ
の雨戸取付

は「改善して
ほしい」との
陳情が上がっ
ていることか
ら、「当該交
差点の形状や
交通量など調
査し、改善に
向けて県警本
部に上申を検
討している」
とのことであ
る。

保育園を増やし、認可外の保育料も引き下げよう



議員 宏 瀬長

問

①現在の入所待ち数と待機児童数は何人になっているか。
②今後の0歳から5歳児を何人と想定しているか。
③今後の計画に認可園新設がないのはなぜか。

答

児童家庭課長
①392名が入所待ち児童で140名が待機児童です。
②平成27年は

問

5千414名で平成31年は5千498名と推計しています。③平成28年以降については、方策を検討し進めていく。

答

児童家庭課長
*「コーホート」変化率を使用して推計して

問

市は将来人口7万人で特に人口に比べて0歳から5歳児までの割合が、以前8.5%ぐらだったのが今は8%まで幼児人口が増えていきます。この数字はどんな計算でこんな予測になったのか。

答

児童家庭課長
*「コーホート」変化率を使用して推計して



保育園ももっと増やして

問

実態を全く無視した形で将来子ども人口を推計しています。その子ども人口に対して何割が申し込みをすると見込んでいますか。

答

児童家庭課長
平成27年において2千327人が

入所申し込みをし、弾力率115%で入所児童数を試算しますと2千163名が入所できるとなる。

問

次年度は357名弾力化で入れる。潜在的待機児童は348名もいる。なぜ新園建設を実施計画に入れないのか。

答

児童家庭課長
いろいろな方法等を活用して待機児童の解消を考えたいと思います。

問

同じ市民で税金を納めて、申し込んだ

だけだと入れなくて認可外に。それで保育料は大きな開きがある。これは不公平と思いませんか市長。

答

福祉部長 認可外は国の基準では保育料の軽減ができないのです。

問

名護市は認可外も2人目から半額、3人目は無料にしています。(答弁は同じ内容でした。)
*「コーホート」とは同じ年に生まれた人々の集団。

子ども医療について



議員 美 仲田

問

子ども医療費の通院分の無料対象年齢を中学校卒業まで拡充できないか見解をお伺いします。

答

市長 県に準じてまたそれ以上できるように、しっかりと取

問

保護者の経済的負担の軽減に、子育て世帯の支援拡充に、学校給食費を3人目から無料化する考えはないか見解をお伺いします。

答

学校給食センター所長 現在のところ給食費の助成については、予定しておりません。

問

総務省の発表によると、65歳以上の高齢者は3千296万人。総人口に占める割合は25.9%と日本人の4人に1人が高齢者となる過去最高を更新。高齢世代が健康で生き生きと輝く「光

問

社会を築いて行かなければならない。日ごろから社会に目を向け、趣味や買物などの外出移動にデマンドバス(乗合いタクシー)が大変有効。高齢世代の人々がより活

答

動的に生活しやすい環境



答

市民健康部長
市のハッピープランの中に移動支援、高齢者、障がい者の市民のために多様な形態を持った仕組みづくり

問

全国的に「ふるさと納税」と納税」が人気沸騰。税収を増やす方策としてこの制度を更に強化、拡充する計画、見解をお伺いします。

答

企画調整課長
魅力ある特典商品の拡充を初めとして、コンビニ支払等、支払方法の簡素化の検討、さらなるふるさと納税が増えるよう、積極的な取り組みを展開したい。

市長2期目の施策は



赤嶺勝正 議員

問 2期目の施策について市長へ伺います。

答 市長 福祉の充実に

ついては、障がい者自立支援のため障がい者を雇用する企業を積極的に支援し、障がい者の雇用拡大の推進、国保の県下一元化を含む制度の見直し。子育て・教育



ひと・そら・みどりがつく
は響むまち とみぐすく

あなたの想いで豊見城が変わる！

つ市役所、市民の声を聞き市役所はサービス業との意識を共有し、明るく元気でやる気に満ち、開かれた市役所づく

の充実については、待機児童の解消に全力で取り組み、産み育てやすい環境づくりに努めます。経済・雇用に関しては、これまで多くの種をまき、木が成長してきたと思っています。これからは、MICE施設の誘致と与根地域への物流関連企業誘致を実現しさらに雇用上を図ります。行政改革につきましましては、引き続きどうしたらできるかを徹底工夫し、市民に役立つ

問 学力向上対策の成果と今後の取り組みは。

答 学校教育課参事 今回の全国学力学習状況調査は、学習面で一定の成果を出したと言えるかもしれません。何よりも子どもたちが、やればできるといいう自信を持ったとすれば大きな成果です。今後とも学校・地域・家庭が一体となった効果的な取り組みを推進していくことが重要で

あり大きな課題と考えています。

問 本市のふるさと納税状況と今後の施策について伺う。

答 企画調整課長 今年度は9月です

すでに22件の申請があり、16件が納入済みとなっています。今後、ふるさと納税は手続の簡素化や税控除額の引き上げが予定されており、ふるさと納税がしやすい環境が整うこととなっています。

観光資源として「花と緑」「食」の充実で本市のカラーを



金城吉夫 議員

問 JTBが沖縄の5つの魅力として、

海・花・星・食・祭を掲げ大々的に誘客キャンペーンを張っている。5つのフレームで本市が欠けているのは何か伺う。

答 企画部長 いろいろ見方はありますが、豊見城市においては全体的にはないかと認識しています。特に、海・祭は夏はやりまし

花・食というのもあるうかと思いますが、その辺も含めて観光協会ですういう地域、まちまーいができるのか、今、検討しているところです。



市木クロキもある手入れの行き届いた庭（字座安地内）

市木、市花のPRのため

問 道の駅豊崎にユウキユウコクタ

ン、ブーゲンビレアの鉢植え配置と、大型パネルの掲示について見解を伺う。

答 企画部長 パネル

展示につきましては、市花、市木のPRに資するものと考えられ、設置の方向で取り組みます。

先進地事例の調査研究

問 観光振興の面からみどりの演出を

推進しているとありました。経過について伺う。

答 生活環境課長 長年の懸案事項

が解消され、良好な施設運営がなされている。需要に対応するため炉の増設も検討。

南斎場について

問 構成の6自治体

から出されている評価と課題について伺う。

答 企画部長 先進地事例

の調査研究は、今回は実績はありません。現在、豊見城市観光振興計画審議委員会の開催に向け準備を進めています。各課に観光に資する事業の進捗状況を確認中で、緑の演出にかかわりのある各担当課からも報告があると思います。

平成26年度 第4回豊見城市議会定例会(9月議会)審議結果

議案番号	《 予 算 案 》 件 名	経 過	結 果
議案第32号	平成26年度豊見城市一般会計補正予算(第2号)	総務財政 委員会付託	原案可決
議案第40号	平成26年度豊見城市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	即 決	原案可決
議案第41号	平成26年度豊見城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	即 決	原案可決
議案第42号	平成26年度豊見城市土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	即 決	原案可決
議案第43号	平成26年度豊見城市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	即 決	原案可決
議案第44号	平成26年度豊見城市水道事業会計補正予算(第1号)	即 決	原案可決
議案第62号	平成26年度豊見城市一般会計補正予算(第3号)	即 決	原案可決

議案番号	《 条 例 案 》 件 名	経 過	結 果
議案第45号	豊見城市固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について	即 決	原案可決
議案第46号	豊見城市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	教育民生 委員会付託	原案可決
議案第47号	豊見城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	教育民生 委員会付託	原案可決
議案第48号	豊見城市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	教育民生 委員会付託	原案可決
議案第49号	豊見城市放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部改正について	即 決	原案可決
議案第50号	豊見城市保育所設置条例の一部改正について	教育民生 委員会付託	原案可決
議案第51号	豊崎海浜公園等の設置及び管理に関する条例の一部改正について	即 決	原案可決
議案第52号	豊見城市立学校設置条例の一部改正について	即 決	原案可決

議案番号	《 そ の 他 議 案 》 件 名	経 過	結 果
議案第53号	沖縄県都市交通災害共済組合の解散について	即 決	可 決
議案第54号	平成25年度豊見城市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	即 決	可 決
議案第55号	あらたに生じた土地の確認について	即 決	可 決
議案第56号	字の区域の変更について	即 決	可 決
議案第57号	豊崎総合公園市民体育館備品購入(体育器具)の物品売買契約について	即 決	可 決
議案第58号	豊崎総合公園市民体育館備品購入(移動観覧席)の物品売買契約について	即 決	可 決
議案第59号	豊崎総合公園市民体育館備品購入(事務用備品等)の物品売買契約について	即 決	可 決
議案第60号	財産の購入について(高規格救急自動車)	即 決	可 決
議案第61号	財産の購入について(大型水槽車)	即 決	可 決
議案第62号	市境界確定請求事件に係る反訴の提起について	即 決	可 決

議案番号	《 報 告 》 件 名	結 果
報告第14号	平成25年度沖縄県町村土地開発公社事業報告及び決算報告について	報 告
報告第15号	専決処分の報告について（瀬長島野球場改修工事）	報 告
報告第16号	専決処分の報告について（車両事故に対する損害賠償の額の決定及び和解について）	報 告
報告第17号	専決処分の報告について（（仮称）上田分離園舎新築工事（建築）請負変更契約）	報 告
報告第18号	平成25年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報 告

議案番号	《 請 願 ・ 陳 情 》 件 名	経 過	結 果
請願第1号	2020東京オリンピック開会式アトラクションに沖縄伝統空手・古武道の出演要請についての請願	教育民生委員会付託	継続審査
請願第2号	市道283号線等に隣接する用地の改善について（請願）	経済建設委員会付託	採 択
平成23年陳情第10号	保険料（税）の値上げに直結する国保「単位化」に反対する意見書採択を求める陳情書	教育民生委員会付託	継続審査
平成24年陳情第13号	「議案、意見書、請願、陳情」に対する議員個々の賛否記録公表実施への陳情	議会運営委員会付託	継続審査
平成25年陳情第1号	無料・低額診療事業対象患者の院外処方に対して薬代全額助成を求める陳情	教育民生委員会付託	継続審査
平成25年陳情第4号	「年金2.5%の削減中止を求める意見書」採択に関する陳情	教育民生委員会付託	継続審査
平成25年陳情第17号	「日本軍「慰安婦」問題の解決をめざす法制定を求める意見書」の撤回に関する陳情書	教育民生委員会付託	継続審査
陳情第6号	労働者保護ルール改悪反対を求める意見書の採択を求める要請書	教育民生委員会付託	継続審査
陳情第7号	葬祭場建設に関する陳情書	教育民生委員会付託	継続審査
陳情第8号	電子黒板の納入における市内業者への優先発注及び分割発注について	経済建設委員会付託	採 択

議案番号	《 意 見 書 ・ 決 議 》 件 名	経 過	結 果
決議案第1号	豊崎地区におけるエアウェイリゾートにふさわしいまちづくりに関する決議	即 決	原案可決

豊崎地区におけるエアウェイリゾートにふさわしいまちづくりに関する決議

本市豊崎地区は、県内地先開発事業における成功事例として、著しい発展を遂げているところであります。

これは、本市や沖縄県土地開発公社を始めとする多くの方の熱意とご尽力により豊見城市地先開発事業の目的に従い豊崎地区のまちづくりを推進したことによるものであります。

しかし、近年、公有水面埋立法に係る規制が解除されつつある状況下において、豊崎のまちづくりにそぐわない風俗営業施設建設の動き等が生じていることも事実であります。このままでは、今後の県の大型MICE施設誘致や本市発展の象徴といえる豊崎地区の持続的な発展に大きく影を落とすこととなりかねず、深く憂慮するところであります。

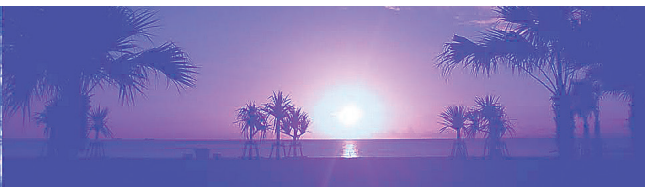
つきましては、本市豊崎地区の更なる発展と豊崎地区の良好な居住環境の保全と向上のため、沖縄県土地開発公社及び本市に対し、次の事項について遵守されるよう強く要請いたします。

記

1. 本市豊崎地区の埋立当初の目的やエアウェイリゾート豊見城指定地域であることにかんがみ、事業者都合の、転売及び使用目的の変更の際にも沖縄県土地開発公社の募集（分譲案内）要綱等に添った土地利用とし、豊崎地区のまちづくりを推進すること。
2. 上記の趣旨を踏まえ、早急に市の要綱を作成すること。

以上、決議する。

平成26年9月26日
沖縄県豊見城市議会



平成26年 第4回豊見城市議会定例会(9月議会) 審議事項

議案番号	案 件 等	内 容 等
1. 議案 計：25件		
議案第39号	平成26年度豊見城市一般会計補正予算(第2号)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ409,366千円を追加、予算総額を24,410,087千円とするとともに、債務負担行為及び地方債の補正を行う提案となっています。
議案第40号	平成26年度豊見城市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ19,959千円を減額し、予算総額を7,748,898千円とする補正を行う提案となっています。
議案第41号	平成26年度豊見城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,676千円を追加、予算総額を339,200千円とする補正を行う提案となっています。
議案第42号	平成26年度豊見城市土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ744千円を追加、予算総額を187,924千円とする補正を行う提案となっています。
議案第43号	平成26年度豊見城市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ13,833千円を追加、予算総額を1,020,281千円とするとともに、地方債の補正を行う提案となっています。
議案第44号	平成26年度豊見城市水道事業会計補正予算(第1号)	人件費の補正等を行う提案となっています。
議案第45号	豊見城市固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について	平成26年6月に沖縄県が策定した国際物流拠点産業集積計画により豊見城市が国際物流拠点産業集積地域の区域に含まれたことから、所要の改正を行うものです。
議案第46号	豊見城市特定教育・保育施設及び及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	子ども・子育て支援新制度において、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める必要があるため、条例を制定するものです。
議案第47号	豊見城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	子ども・子育て支援新制度において、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める必要があるため、条例を制定するものです。
議案第48号	豊見城市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	子ども・子育て支援新制度において、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める必要があるため、条例を制定するものです。
議案第49号	豊見城市放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部改正について	ゆたか児童クラブ施設の開所に伴い、規定を追加する必要があるため、所要の改正を行うものです。
議案第50号	豊見城市保育所設置条例の一部改正について	児童福祉法第39条が改正され、保育所の設置目的が変更されることから、所要の改正を行うものです。
議案第51号	豊崎海浜公園等の設置及び管理に関する条例の一部改正について	豊崎海浜公園におけるロッカー及びシャワー施設の利用期間等を変更するため、所要の改正を行うものです。
議案第52号	豊見城市立学校設置条例の一部改正について	上田幼稚園及び上田小学校の分離校として豊見城地区に幼稚園及び小学校が平成27年4月に開校するため、所要の改正を行うものです。
議案第53号	沖縄県都市交通災害共済組合の解散について	地方自治法第288条の規定により、平成26年10月31日をもって、沖縄県都市交通災害共済組合を解散することについて、同法第290条の規定に基づき 議会の議決を求めるものです。
議案第54号	平成25年度豊見城市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	地方公営企業法第32条第2項及び第3項の規定により、決算に伴う利益及び資本剰余金の処分を提案し、併せて、同法第30条第4項の規定により、監査委員の意見を付けて議会の認定に付するための提案です。
議案第55号	あらたに生じた土地の確認について	本市の区域内にあらたな土地が生じたので、地方自治法第9条の5第1項の規定により、議会の議決を求めるものです。
議案第56号	字の区域の変更について	本市の区域内にあらたな土地が生じたので、地方自治法第260条第1項の規定により、字の区域を変更する必要があるため、議会の議決を求めるものです。
議案第57号	豊崎総合公園市民体育館備品購入(体育器具)の物品売買契約について	豊崎総合公園市民体育館の備品(体育器具)を購入することについて、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるものです。
議案第58号	豊崎総合公園市民体育館備品購入(移動観覧席)の物品売買契約について	豊崎総合公園市民体育館の備品(移動観覧席)を購入することについて、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるものです。
議案第59号	豊崎総合公園市民体育館備品購入(事務用備品等)の物品売買契約について	豊崎総合公園市民体育館の備品(事務用備品等)を購入することについて、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるものです。
議案第60号	財産の購入について(高規格救急自動車)	高規格救急自動車を購入することについて、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるものです。

議案番号	案 件 等	内 容 等
議案第61号	財産の購入について（大型水槽車）	大型水槽車を購入することについて、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるものです。
議案第62号	平成26年度豊見城市一般会計補正予算（第3号）	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ15,707千円を追加し、予算総額を24,425,794千円とするとともに、債務負担行為の補正を行う提案となっています。
議案第63号	市境界確定請求事件に係る反訴の提起について	市境界確定請求事件に係る反訴の提訴をすることについて、地方自治法第96条第1項第12号の規定により、議会の議決を求めるものです。
2. 認定 計：7件		
認定第1号	平成25年度豊見城市一般会計歳入歳出決算	地方自治法第233条第2項の規定により監査委員の審査を経ましたので、同条第3項の規定により監査委員の意見書に平成25年度主要施策の成果に関する報告書を付けて、議会の認定に付するための提案です。
認定第2号	平成25年度豊見城市国民健康保険特別会計歳入歳出決算	地方自治法第233条第2項の規定により監査委員の審査を経ましたので、同条第3項の規定により監査委員の意見書に平成25年度主要施策の成果に関する報告書を付けて、議会の認定に付するための提案です。
認定第3号	平成25年度豊見城市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	地方自治法第233条第2項の規定により監査委員の審査を経ましたので、同条第3項の規定により監査委員の意見書に平成25年度主要施策の成果に関する報告書を付けて、議会の認定に付するための提案です。
認定第4号	平成25年度豊見城市下水道事業特別会計歳入歳出決算	地方自治法第233条第2項の規定により監査委員の審査を経ましたので、同条第3項の規定により監査委員の意見書に平成25年度主要施策の成果に関する報告書を付けて、議会の認定に付するための提案です。
認定第5号	平成25年度豊見城市育英会特別会計歳入歳出決算	地方自治法第233条第2項の規定により監査委員の審査を経ましたので、同条第3項の規定により監査委員の意見書に平成25年度主要施策の成果に関する報告書を付けて、議会の認定に付するための提案です。
認定第6号	平成25年度豊見城市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算	地方自治法第233条第2項の規定により監査委員の審査を経ましたので、同条第3項の規定により監査委員の意見書に平成25年度主要施策の成果に関する報告書を付けて、議会の認定に付するための提案です。
認定第7号	平成25年度豊見城市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算	地方自治法第233条第2項の規定により監査委員の審査を経ましたので、同条第3項の規定により監査委員の意見書に平成25年度主要施策の成果に関する報告書を付けて、議会の認定に付するための提案です。
3. 報告 計：5件		
報告第14号	平成25年度沖縄県町村土地開発公社事業報告及び決算報告について	地方自治法第243条の3第2項の規定により、当該公社の昨年度の事業及び決算について議会に報告するものです。
報告第15号	専決処分の報告について（瀬長島野球場改修工事）	平成25年第6回豊見城市議会臨時会で議決された工事請負契約について、数量等の変更が生じ、地方自治法第180条第1項の規定により専決処分したので、同条第2項の規定により議会に報告するものです。
報告第16号	専決処分の報告について（車両事故に対する損害賠償額の決定及び和解について）	車両事故に対する損害賠償の額の決定及び和解について、地方自治法第180条第1項の規定により専決処分したので、同条第2項の規定により、議会に報告するものです。
報告第17号	専決処分の報告について（（仮称）上田分離園園舎新築工事（建築）請負変更契約）	平成25年第5回豊見城市議会定例会で議決された工事請負契約について、数量等の変更が生じ、地方自治法第180条第1項の規定により専決処分したので、同条第2項の規定により議会に報告するものです。
報告第18号	平成25年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項の「健全化判断比率」及び同法第22条第2項の「資金不足比率」について、同法第3条第1項及び同法第22条第1項の規定により議会に報告するものです。

議会だより編集作業
期間中に、市長選挙、
県知事選挙と二つの選
挙が行われました。
次のリーダーを決め
る大切な選挙でしたが、
いずれも投票率があま
り高くなかったのが率
直な感想です。
多くの市民の皆様
に「もっと政治に関心
を持って頂きたい」そ
のような思いも含め、当
市議会の質問形式を「一
問一答」方式に変えま
した。
これまで、再質問、
再々質問の機会しかな
かったのが、議員が諸
問題の一つひとつを制
限時間内でとことん質
問する事ができるのが
最大の特徴となってい
ます。
紙面で議会の雰囲気
を感じて頂き、さら
には傍聴して頂き市民
の皆様にとって「政治」
を身近なものにして貰
えたらと思います。
次は総選挙、市議選
挙があります。付託を
受ける議員を市民皆様
でしっかり選んで頂き
たいと思います。

大田正樹

編集後記